



ツガルツナガル通信 vol.10

■ 「りんご娘」の皆さんを「ツガルツナガル応援隊」に任命しました！

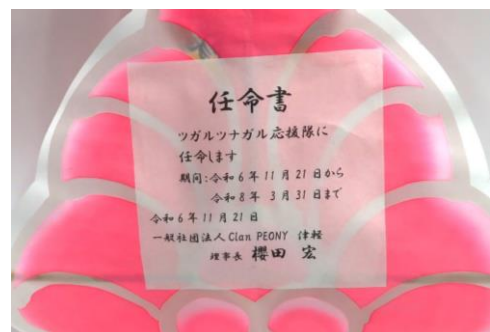


この度、当法人 HP で販売している体験型商品「ツガルツナガル体験」の魅力を県内外に PR するために「りんご娘」の皆さんを「ツガルツナガル応援隊」に任命いたしました。

メンバーに 2～3 種類ずつ「ツガルツナガル体験」をしていただき、その様子を「りんご娘」の SNS 等で発信します。また、「りんご娘」をイメージキャラクターとした PR ポスターも作成し、観光施設等に掲示します。

11 月 21 日(木)に任命式を行い、当法人理事長の櫻田宏弘前市長から金魚ねぶたで製作したオリジナルの任命書を交付いたしました。

この任命書はツガルツナガル体験の 1 つである「金魚ねぶた絵付け体験」を実施している弘前市の「津軽藩ねぶた村」に、メンバーそれぞれのイメージカラーに合わせて製作してもらいました。



▶ 「ツガルツナガル体験」は[こちら](#)！

## ■弘前ねぶたお囃子ライブ「NEPUTA sa KADARE」

津軽エリアへの宿泊を促す” ナイトコンテンツ”として、弘前観光コンベンション協会、弘前ねぶた参加団体協議会、弘前市旅館ホテル組合等と連携し、弘前ねぶたまつりの映像と団体による囃子を聞きながら飲食ができる「弘前ねぶたお囃子ライブ 『NEPUTA sa KADARE』」をツガルツナガル体験の新規コンテンツとして造成しました。

会場となる「津軽弘前屋台村 かだれ横丁」内のかだれ劇場には、弘前ねぶたの熱量を体感できるよう、壁面に「三浦呑龍作：川中島の戦い」と「川村麗巴作：趙雲勇戦の図」のねぶた絵を常設設置するほか、角灯籠、金魚ねぶた等の装飾を施します。



開催期間中は、6団体（※）が週替わりで囃子の演奏をする予定です。

※青柳ねぶた愛好会、大沢ねぶた愛好会、青藍会、津軽笛の会、弘前銀座街協会、弘前ネプタ愛好会

今年度は12月～2月に開催し、集客状況やお客様の声を参考に「ツガルツナガル体験」のレギュラー商品として販売していけるような体制づくりを行ってまいります。

### 【NEPUTA sa KADARE】

- ◆開催日 2024年12月：7日(土)、14日(土)、21日(土)  
2025年1月：4日(土)、11日(土)、18日(土)、25日(土)  
2025年2月：1日(土)、8日(土)、10日(月)、22日(土)
- ◆開催時間 1部…17:00開演、17:30～演奏開始／2部…18:30開演、19:00～演奏開始
- ◆場 所 弘前かだれ劇場（弘前市百石町2-1 TEL：0172-40-4082）
- ◆入 場 料 ①飲み物1杯+9種 郷土料理プレート付き：¥3,500  
※ねぶた団体専用プラン：¥3,300  
※弘前市及び近隣市町村にご宿泊の方：¥3,000  
②飲み物1杯+おつまみ1品：¥2,000  
※ねぶた団体専用プラン：¥1,800  
※弘前市及び近隣市町村にご宿泊の方：¥1,500

▶販売ページは[こちら](#)！

## ■チームiChi モニターツアー（大鰐町）を実施しました。



×



一般社団法人  
Clan PEONY 津軽

10月26日～28日にかけて、大鰐町をフィールドとしたモニターツアーを実施しました。

今回のモニターツアーは、地域資源を活用しながら津軽エリアの観光における課題のひとつである二次交通不足と宿泊施設の不足への対応に鑑み、移動と車中泊をコンテンツとして提供できないかを実証するために行いました。

行程はワークショップで実際に出た案を採用して組み立て、夫婦旅（1組）と女性2人旅（1組）の方にご参加いただきました。1泊目はキャンプ場での車中泊、2泊目はワイナリーホテルでの宿泊とし、大鰐町を中心として津軽エリアの魅力を味わえるものとなりました。参加者の声を参考にしながら、商品化へ向けて進めてまいります。

なお、来年1月には鯉ヶ沢町をフィールドとしたモニターツアーも予定しております。



## ■東京・松屋銀座で、今年も「津軽ツナガルマルシェ」を開催します！

当法人は2023年1月に「津軽圏域14市町村の観光推進に向けた連携に関する協定」を株式会社松屋と締結しました。その取り組みの一環として、2025年1月17日～22日にかけて、松屋銀座にて「津軽ツナガルマルシェ」を昨年に引き続き開催いたします。

昨年に比べ約6倍の売場面積で、「謹製 津軽たんげ」商品はもちろんのこと、津軽エリア内のアップルパイや14市町村の各種物産品等も販売します。

また、松屋銀座地下の東京メトロ銀座線コンコースや、1階の通りに面したショーウィンドウでの商品PRも実施し、昨年以上に津軽をPRいたします。



※地下コンコースの昨年の様子

## ■BS 朝日「ケンコバのほろ酔いピジホ泊（全国版）」収録でご協力いただいたお店

当法人がBS 朝日と連携して収録を行った、TV 番組「ケンコバのほろ酔いピジホ泊」(BS 朝日 毎週木曜 22:30-23:00 放送)が 10 月 3 日(木)に五所川原市編、10 月 10 日(木)に弘前市編として放送されました。



▶番組公式 HP は[こちら](#)！

番組公式アカウント（※フォロワー数 2.8 万人/11 月 18 日時点）がある「X（旧 Twitter）」では放送中から大変な盛り上がりを見せ、五所川原市編放送後の公式アカウントの投稿のインプレッション（※ポストが X で表示された回数）は平均を大きく上回る 29 万回を記録しました。リプライには、「神回」「このお店に行きたい」といった嬉しい番組感想が多数寄せられています。

### 【五所川原市編】※2024 年 10 月 3(木)放送

- ◆宿泊先「ホテルサンルート五所川原」  
青森県五所川原市布屋町 2 5
- ◆飲食店「旬の肴と旨い酒 小鈴（こりん）」  
青森県五所川原市東町 3-2
- ◆立寄り先「吉幾三コレクションミュージアム」  
青森県五所川原市大町 5 0 9-3

### 【弘前市編】※2024 年 10 月 10 日(木)放送

- ◆宿泊先「GOOD OLD HOTEL」  
青森県弘前市新鍛冶町 8 0-2
- ◆飲食店「居酒屋あどはだり」  
青森県弘前市土手町 6 0 山田ビル 1F
- ◆口頭にて紹介「銀水食堂」  
青森県弘前市新鍛冶町 1 5-2

## ■果物のまち・岡山市で今年も津軽のアップルパイが大人気！

11 月 17 日に岡山市で開催された「おかやま市場フェス 2024」に参加し、津軽地域の特産品であるアップルパイをはじめとした地元菓子の販売と 14 市町村の PR をしてまいりました。

昨年初参加した際には約 700 個のアップルパイがわずか 2 時間で完売したこともあり、圏域事業者の協力のもと今年は倍の 1450 個のアップルパイ＋りんご菓子を用意して臨みました。リピーターのお客様も多数来店し、今回は約 4 時間で大好評のうちに完売となりました。

### 【出品事業者一覧】

- ◆昨年から継続：タムラファーム（弘前市）、ジャルダン洋菓子店（弘前市）、ボンジュール（弘前市）、洋菓子店カルネドール（五所川原市）、アントルメ佐藤菓子店（藤崎町）
- ◆初出品：ももさわ菓子舗（平川市）、お菓子の工藤（つがる市）、あつことさつとのアップルパイ（鯨ヶ沢町）
- ◆りんご菓子：おかしのおくムラ（黒石市）、クー デ ラパン（鶴田町）



## ■直近の活動報告

### 《JNTO「北東北アドベンチャーツアー」》

日本政府観光局（JNTO）が東北におけるアドベンチャートラベル（AT）の推進を目的として、青森県～秋田県を巡る3泊4日のインバウンド向け「北東北アドベンチャーツアーモデルコース」の造成を行っており、当法人も着地側として商品開発に携わっております。モデルコースにはツガルツナガル体験の中から、IRODORI「ねぷた灯ろう製作体験（黒石市）」、KNOCK KNOCK WORLD「ブナコ製作体験（西目屋村）」、そしてATの核として、クリエイティブアート101デザイン「白神アドベンチャーツアー（西目屋村）」の3商品を組み込み、11月5日～8日にはモニターツアーが実施されました。HPが公開されましたら改めて本メールマガジンにてご報告いたします。



### 《環白神エコツーリズム推進協議会「第10回 白神ミーティング」》

11月8日～9日秋田県山本郡八峰町にて環白神エコツーリズム推進協議会が開催した「第10回白神ミーティング八峰セッション」に参加しました。

人材育成の観点からツーリズム関係者に白神山地の価値を問い、エコツーリズムの可能性を模索し再調整することを目的に開催されているミーティングであり、今回で10回目となります。

同協議会は、「白神山地世界遺産登録地域を有する自治体（鱒ヶ沢町、深浦町、西目屋村、藤里町）」、「環白神地域でエコツーリズムに取り組もうとする自治体（弘前市、八峰町、能代市、大館市）」で構成されており、共に白神の価値を高め伝えていけるよう今後も連携強化を図ってまいります。

### 《2024年度 東北のプレミアムコンテンツ商談会》

11月13日仙台市にて行われた「東北プレミアムコンテンツ商談会」に参加し、国内の旅行会社計8社に対してツガルツナガル体験として販売している津軽エリア内の体験型コンテンツをプロモーションしてまいりました。

「ねぷた灯ろう製作体験、弘南鉄道の車両基地見学・ラッセル車操作体験は地域性が出ていて良い」と評価する会社が多く、また「トレンドに敏感な海外の方からは高山稲荷神社が人気」「観光施設は見て終わりではなく体験を組み込みたい」といった声をいただきました。

津軽地域の認知拡大、そして旅行会社との信頼関係構築に繋がられるよう、今後も継続的に商談会に出席してまいります。



**■「十四津軽つながるサービス」参加店のご紹介！**

アンケートに答えて会計時に回答画面を見せると、“ちょっとお得”なサービスが受けられる「十四津軽つながるサービス」。参加店の中から「観光施設等に併設されたおいしい飲食店」をご紹介します！

**●レストランけやき（平川市）**

盛美園と猿賀神社の中間地点にある物産館「四季の蔵 もてなしロマン館」内に併設されています。全メニューおすすめですが、特にラーメン研究家の石山 勇人氏がプロデュースした「津軽煮干しラーメン」が人気です！

【問合せ】0172-43-5610

★お食事をされた方には、ソフトドリンク1杯サービス。



**●道の駅いかりがせき 御食事処 彩里（平川市）**

「道の駅いかりがせき」内にあるため、観光客だけでなく地元のお客様にも親しまれているレストラン。メニューが豊富で、小さいお子様からご年配の方までお料理をお楽しみいただくことができます。

【問合せ】0172-49-5020

★マルメロソフト・自然薯ソフト 50円引。



**●弘前市りんご公園 りんごの家（弘前市）**

弘前市りんご公園内にあり、アップルパイ等のデザート系はもちろんのこと、りんごカレーやりんごラーメンなど、りんごが入ったお食事系メニューも食べることができます！

【問合せ】0172-36-7439

★喫茶、売店 5%割引（一部商品除く）。※他の割引サービスとの併用不可。



**●そば処（弘前駅ビル APPLIESE 1階）（弘前市）**

弘前駅にある、古くから親しまれてきた駅そばです。人気の「天玉そば」をはじめ、そば粉9割で仕上げた「幻のそば」、夏季限定「冷やしとろろそば」、冬におすすめ「にしんそば」もごございます。

【問合せ】0172-32-1358

★津軽伝統「幻の津軽そば」をご賞味頂いた方にたまごまたは、ネギ大盛りサービス。



※「★」＝ 各店舗の十四津軽つながるサービスの内容です。  
 ※ 参加店一覧は【[こちら](#)】をクリック！（「TimeTripTSUGARU」内ページ）

このステッカーがある  
 お店が参加店です！



## ■今月のおすすめ！ツガルツナガル体験

今月は『ラジmoTT!』コラボステッカーがもらえる体験をご紹介します！  
各体験商品は、当法人HPからご予約いただけます。



つがるワイナリー見学ツアー  
【ワイン1本お土産付き！】

@つがるワイナリー（鶴田町）

### ■つがるワイナリー見学ツアー

7月24日に販売開始されたばかりの新しい体験商品です！  
ぶどう畑見学から始まり、ぶどうジュースの試飲、ワイナリー  
の見学、ワイン飲み比べ体験ができるツアーとなっております。

【実施場所・提供事業者】株式会社 つがるワイナリー（鶴田町）

【問合せ】0173-23-5703

【料金】1名様5,000円（お土産1本付き）

※ワインを飲まない方：500円で同行可



謎解きは公園の中で  
謎の池（謎解きゲーム）

@猿賀公園（平川市）

### ■謎解きは公園の中で 謎の池《当日予約もOK!》

猿賀公園に隠された手がかりを探る謎解きゲームです。  
平均所要時間は約1時間。自由な時間で検索できるので、1日で  
解けなければ、別な日に来ていただいて続きを楽しんでいただい  
てもOK！同公園内、平川市観光協会にて受付しています。

【参加キット購入場所】平川市観光協会（猿賀公園内）

【問合せ】090-4623-0064（平川謎解き街めぐり事務局）

【料金】1名様1,000円



お抹茶点て体験

@藤田記念庭園（弘前市）

### ■お抹茶点て体験《前日予約OK!》

流派を気にせず、自分でシャカシャカお抹茶を点てられるので  
国内外のお客様問わず大人気の体験です。

点て終わったら縁側に移動し、美しい庭園を眺めながら季節の  
和菓子とお抹茶を楽しみましょう。

【実施場所】藤田記念庭園（弘前市）

【問合せ】0172-37-5525

【料金】1名様1,000円

- ▶ 各商品タイトルをクリックすると予約ページへ飛びます。
- ▶ ツガルツナガル体験一覧は【[こちら](#)】をクリック！（「TimeTrip TSUGARU」内ページ）

### YouTube を観て限定ステッカーGET!

①デカケタガールでご紹介した  
「ツガルツナガル体験」を予約



②事業者へ「動画を観た」  
「ラジオを聴いた」と申告



③限定ステッカープレゼント!



## ■データとにらめっこ ～数字から読み解くツガル～

### 第5回：令和6年度に関西で実施した青森県への観光需要調査結果

令和6年度に関西で実施した以下調査の結果について、特徴的な結果をピックアップしてご紹介します。

調査日：2024年5月31日（金）～6月2日（日）の3日間

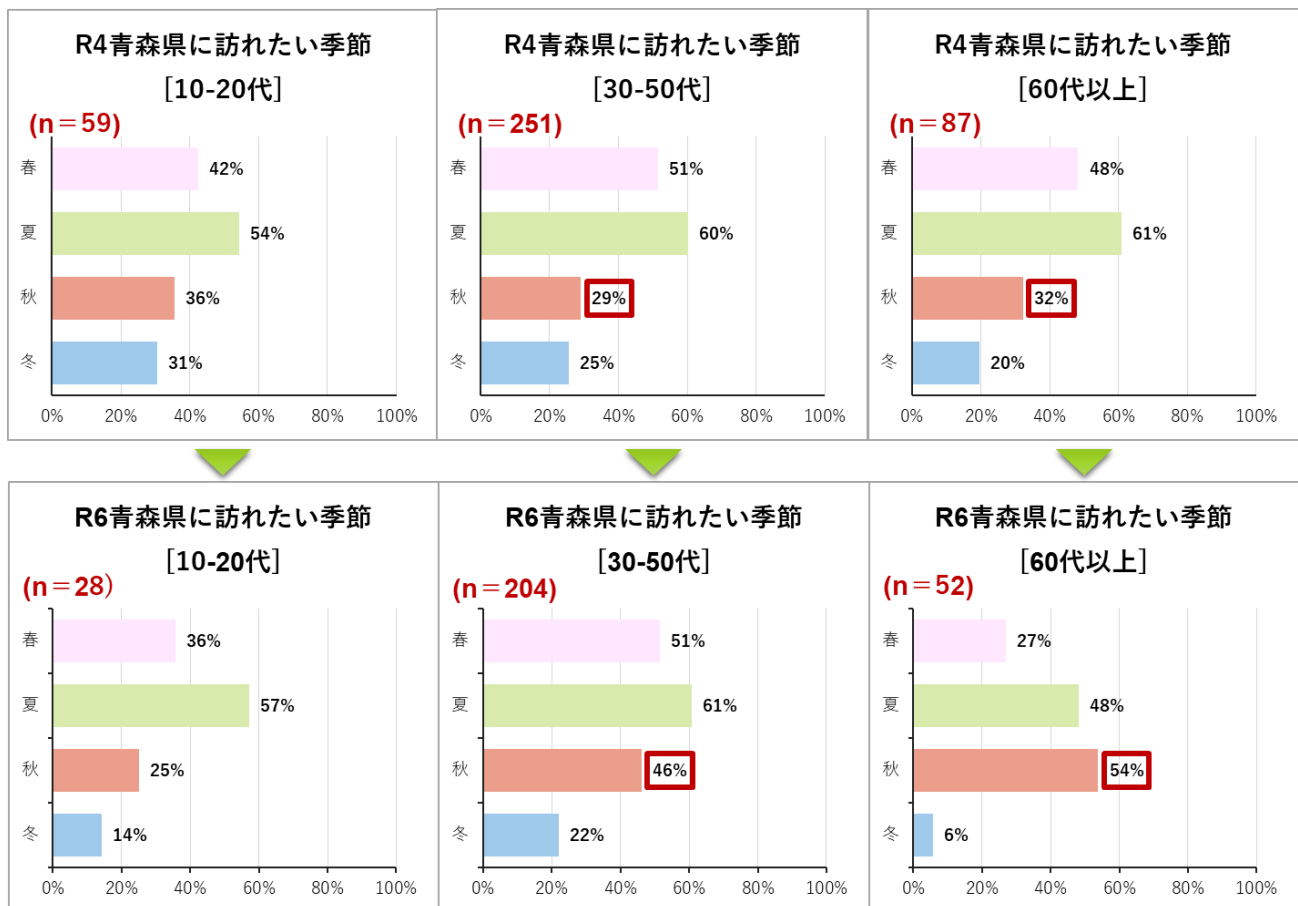
2024年8月9日（金）～11日（日）の3日間

調査地：神戸ハーバーランド umie mosaic 内 高浜岸壁（弘前ねぶた in 神戸 2024 開催場所）  
くずはモール（ツガルツナガルマルシェ会場）

回答方法：Google フォーム上で回答（QRコード読取）

回答者数：289人（男性102人、女性181人、無回答6人）

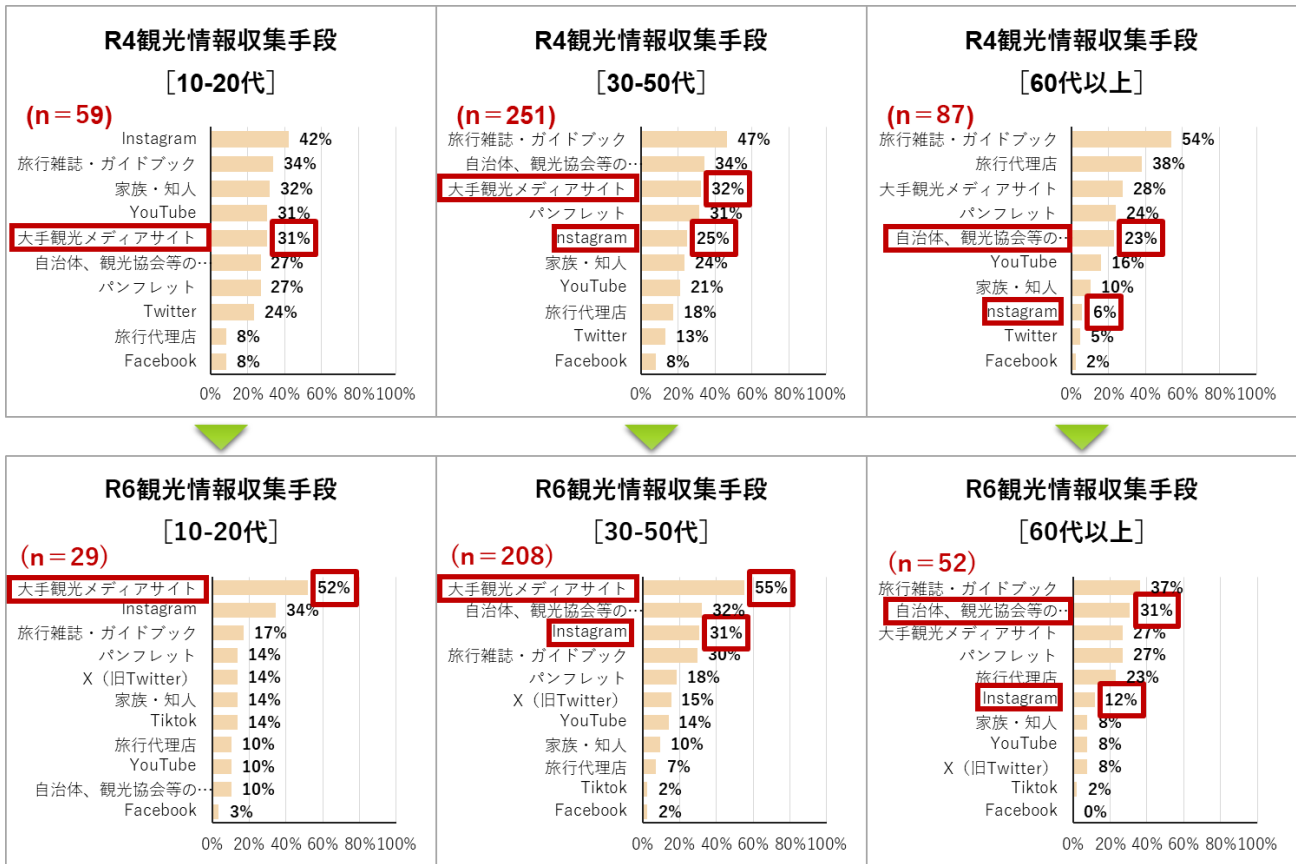
#### 1. 青森県に訪れたい季節



30-50代及び60代以上では、秋に青森県に訪れたい方々の割合が2年前の調査結果と比べてそれぞれ約20%伸びています。ここ2年で中野もみじ山と北金ヶ沢の大イチョウが旅行会社の全国紅葉ランキングで相次いで1位に輝いており、全国的に注目を集めていることが影響しているものと考えられます。



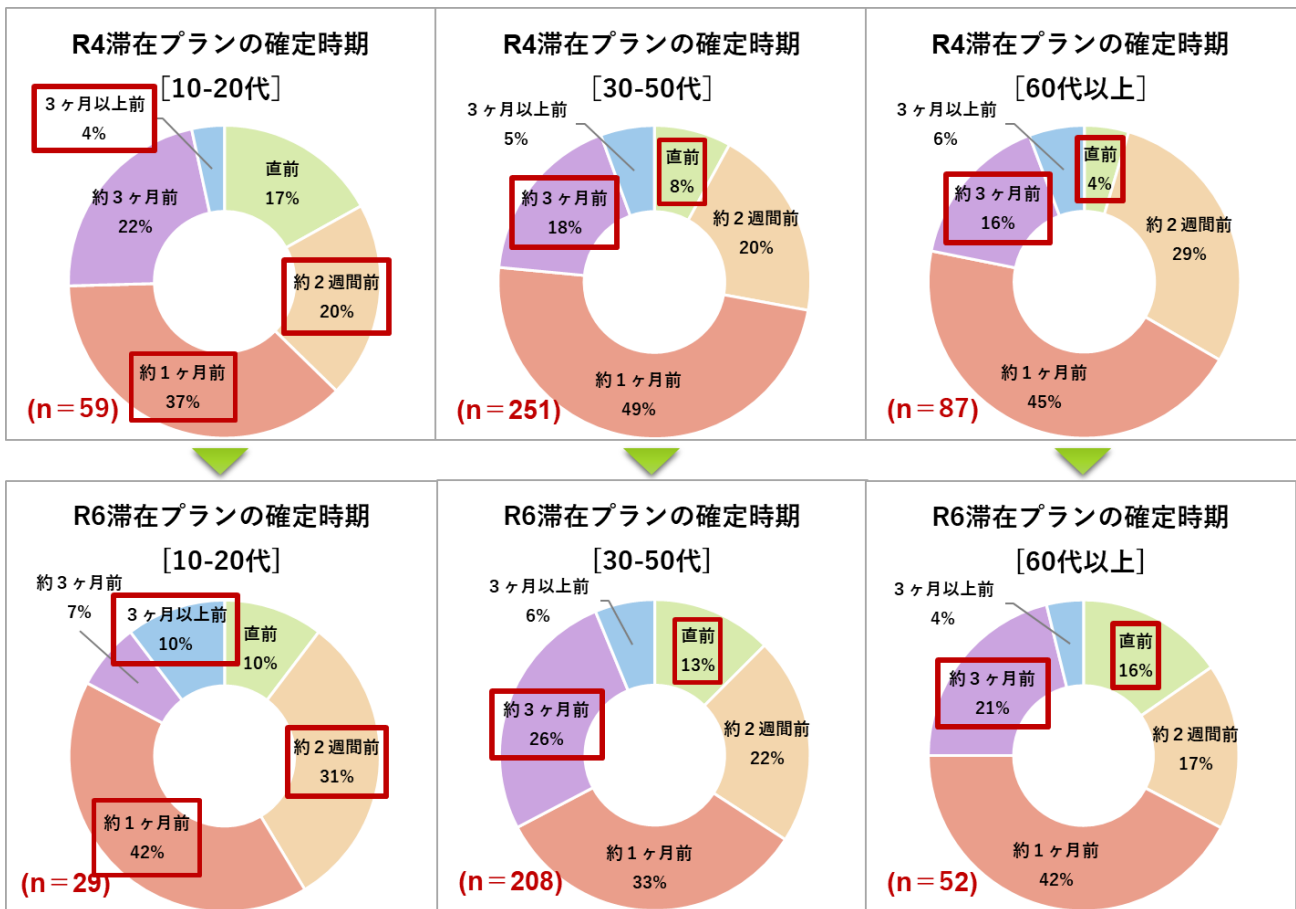
## 2. 観光情報の収集手段



観光情報の収集手段として、10-20代及び30-50代では「大手観光メディアサイト」が2年前の調査に比べて大きく伸びており、「旅行雑誌・ガイドブック」を追い抜き最も多く活用されています。一方で、60代以上は「旅行雑誌・ガイドブック」が2年前の調査に比べて割合を落としています、未だに最も多く活用されています。

また、30-50代及び60代以上では「Instagram」が2年前の調査に比べて伸びており、60代以上では「自治体・観光協会等のサイト」も2年前の調査に比べて伸びています。

### 3. 旅行準備の時期



旅行準備の時期について、30-50代及び60代以上では2年前と比べて「直前」と「約3ヶ月前」の双方向に伸びています。一方で、10-20代は2年前と比べて「直前」が落ち込み、「約2週間前」「約1ヶ月前」「3ヶ月以上前」が伸びています。

今年度からは宿泊・消費動向を中心にマーケット分析の強化を行ってまいりますので、気になるデータ等がある方はお気軽にクランピオニー津軽スタッフまでご相談ください。

## ■皆さまへのお知らせ

- 次回は 2025 年 1 月末頃発行となります。何かお知らせや周知したいイベント等がありましたらぜひ当法人までお気軽にご連絡ください。

---

【発行元】 一般社団法人 Clan PEONY 津軽

■TEL:0172-88-6090

■FAX:0172-88-6091

■代表メール:[cptsugaru@gmail.com](mailto:cptsugaru@gmail.com)

■ホームページ:<https://www.trip-tsugaru.com/>



各種 SNS のフォローもお願いします！  
(PC の方はクリックすると遷移します)